

<研究会報告>

道徳教育を考える

—コールバーグを中心として—

小島 孝^{*}

講演資料

「道徳性の発達に関するコールバーグ理論について」

I. 道徳性の発達

- [1] 認知発達論的アプローチ
- [2] 道徳性の発達段階
 - ① 道徳性発達の6段階について
 - ② 道徳性の段階とは
 - ③ 公正（正義）

II. 道徳教育

- [1] 基本的立場
- [2] 道徳的ディレンマを用いた討論形式による授業
- [3] ジャストコミュニティとしての学校

III. コールバーグ理論から学ぶもの — 実践者の立場から

- [1] コールバーグ理論について
- [2] 高校「倫理」にコールバーグ理論をどう生かすか

■小島孝氏の講演資料の項目をもって研究会報告にかえさせていただきます。（編集委員会）

中学生と道徳教育

堀井 登志喜^{**}

道徳教育のむずかしさは、何を教えるかというよりも、どうやって教えるか、という点にあると思う。学習指導要領の「内容」何項目という示し方は、いろいろできるだろうが、かつては、

* 都立東高等学校

** 筑波大学附属中学校